

# 会 議 議 事 録

会議名	平成31年度(令和元年度) 第1回 教育課程編成委員会		
開催日時	令和元年7月26日 13:30～15:20		
会 場	専門学校 越生自動車大学校 学生ホール1階相談室		
参加者	外部委員	3人	(参加者名) 中妻 茂      秋山 浩      今井 和一
	内部委員	7人	理事長      学校長      事務長      教育部長 一川 高一      市川 剛士      市川 治子      新井 司
			一級学科長      二級学科長      教務課長 西久保 哲也      宮崎 勝美      田村 明洋
会議録	<p>1. 理事長挨拶</p> <p>2. 外部委員・内部委員の紹介</p> <p style="margin-left: 20px;">司会 新井より、各委員の紹介並びに各委員からの自己紹介 併せて、議事に入る前に前回(H31.03.28)の会議議事録の確認実施。</p> <p>3. 議 事</p> <p style="margin-left: 20px;">(1)教育計画(シラバス)に対する改善提言</p> <p style="margin-left: 40px;">①. 一級自動車整備科 実習授業シラバス(西久保)</p> <p style="margin-left: 60px;">《 説明 》教育科目別時間配分表(実習のみ)・授業シラバス(実習一部抜粋)</p> <p style="margin-left: 80px;">※当日配付別紙資料参照</p> <p style="margin-left: 60px;">学科内容と実習内容を出来る限りリンクするような計画を立てて運用している特徴がある。 日整連発行の教科書に記載されている各種装置・部品に準拠した教材(日整連に問い 合わせ)を使用して展開している。 二級課程で履修済みな内容もあり、一級では復習の意味合いもあるが、テスター類を用い ての高度な診断等を組み込んで実施している。</p> <p style="margin-left: 40px;">《 質疑・意見交換等 》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・さらなる新技術機構(例えばEV・HV等)について、今後学習要領にどのように組み込んで いく予定なのか。(今井)</li> <li>・日進月歩の技術革新に対応するため、業界関係者の方からもいろいろな意見を頂戴 できればと考えている。(西久保)</li> <li>・基本はとても大事な事であり、しっかり教育して頂きたいが、今後を見据えて新技術等の 概要は知っておいて欲しい。(秋山)</li> </ul>		
次頁に続きます			

- ・整備士養成に関するカリキュラムが今現在実際に走っているクルマと比べ、遅れている感  
は否めない部分…。しかし、整備士資格を取るための教育機関であり、教科書準拠の内容  
での教育を優先させなければならず、そのジレンマで教員の先生方は苦労されていること  
と思います。(中妻)
- ・他校ではあまり採用例がないが、本校ではISでの履修効果を上げるため、体験実習を2期  
(6月/11月)に分けて実施している。この形態について意見があるか聞きたい(西久保)
- ・実施方法が1回でも2回でも受け入れ側としては特に支障はないが、2回実施の場合で慣れ  
てきたところで学校へ戻ってしまう…。という印象を感じたことはある。(秋山)
- ・慣れてきたところで学校へ戻ってしまう…。しかし、1回実施では期間が長すぎるゆえ、  
目が行き届かなくなったり、放置気味になってしまう懸念があったりする。(今井)
- ・どちらの手法が良いと考えているのか聞きたい。他校は他校、本校で良いと実感している  
ものは踏襲していったほうが良いのでは(中妻)
- ・情報のフィードバック(レポート等)がタイムリーにあると、より効果が上がると思う。2回  
終了後にフィードバックではなく2回ごとに。(今井)

## ②. 自動車整備科 実習授業シラバス(宮崎)

《 説明 》 教科目別時間配分表(実習のみ)・授業シラバス(実習一部抜粋)

※当日配付別紙資料参照

《 質疑・意見交換等 》

- ・二輪のカリキュラムも実施?(秋山)  
⇒本校は二級二輪の受験資格付与校でもあるので履修している。
- ・二級二輪資格、せっかく受験資格があるのにチャレンジしている印象がないので、社員  
に確認してみる(今井)
- ・学校ごとに温度差はあるようだが、一級生に関しては受験者もそこそこいる。しかし、  
二級卒で就職した人の受験者は少ないのが現状。(中妻)

## (2) 道路運送車両法の一部改正に伴う教育内容の改善について

- ①. 保安基準対象装置への自動運転装置の追加  
OBD2を活用した車検制度に向けて(2024~)対応車両に変革しつつある時期(中妻)
- ②. 電子的検査の導入と技術情報の管理  
電子的検査の導入に伴う、検査に必要な技術情報の管理
- ③. 分解整備の範囲拡大  
最新技術の1つである「衝突軽減装置」等の点検確認等にまで範囲を広げ、名称を  
「特定整備」に改める
- ④. 自動運転装置プログラム改造に係る許可制度
- ⑤. その他
  - イ. 完成検査の瑕疵等に対する是正措置命令
  - ロ. 自動車検査証の電子化(ICカード)  
ICチップを内蔵したカードとすることで、ワンストップサービスの完全実施が  
実現する ⇒ 現状は本当のワンストップではない実状(中妻)

#### 4. 学校の現状について(学校長)

- ・本年度から校長職を拝命したが、今後末永いお付き合いを宜しくお願いいたします。
- ・入学者状況 ⇒ 昨年度から比べ、若干の入学者減少となってしまった。
- ・出欠状況、学習環境状況、進学希望状況等々の報告
- ・3年後に60周年を迎えるにあたり、より魅力的な学校で迎えらるための礎を築いていきたい。

#### 5. 事務連絡(新井)

- ・次回開催日の確認: 令和元年12月24日(火) 13:30～

以上

# 会 議 議 事 録

会議名	平成31年度(令和元年度) 第2回 教育課程編成委員会									
開催日時	令和元年12月24日 13:25～15:05									
会 場	専門学校 越生自動車大学校 学生ホール1階相談室									
参加者	外部委員	3人	(参加者名) 中妻 茂      秋山 浩      今井 和一							
	内部委員	7人	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">理事長 一川 高一</td> <td style="width: 25%;">学校長 市川 剛士</td> <td style="width: 25%;">事務長 市川 治子</td> <td style="width: 25%;">教育部長 新井 司</td> </tr> <tr> <td>一級学科長 西久保 哲也</td> <td>二級学科長 宮崎 勝美</td> <td colspan="2">教務課長 田村 明洋</td> </tr> </table>	理事長 一川 高一	学校長 市川 剛士	事務長 市川 治子	教育部長 新井 司	一級学科長 西久保 哲也	二級学科長 宮崎 勝美	教務課長 田村 明洋
理事長 一川 高一	学校長 市川 剛士	事務長 市川 治子	教育部長 新井 司							
一級学科長 西久保 哲也	二級学科長 宮崎 勝美	教務課長 田村 明洋								
会議録	<p>1. 理事長挨拶</p> <p style="padding-left: 20px;">若い有能な整備士育成に力を入れていくうえでの適切なアドバイス等をお願い出来ればと考えている。</p> <p>2. 学校長挨拶(学校状況報告)</p> <p style="padding-left: 20px;">新しい時代の幕開け・消費税・台風襲来等々いろいろとあったが、学校運営に関して一步一步着実に進めている状況。</p> <p style="padding-left: 20px;">2年生: 国家試験対策もスタート、1年生: 就活がスタート、出席状況は比較的順調に進んでいる。専門学校進学者自体はさほど変化は無いのだが、自動車分野に関してはわずかずつではあるが減少傾向にあり、より丁寧な学生指導が大事になってきていると認識。 来年度入学予定者、現時点での予定者数2級: 27 一級: 4 情報: 1名</p> <p style="padding-left: 20px;">数年後に迎える、創立60周年記念事業の一つとして「新校舎・新実習場」竣工計画の説明</p> <p>3. 外部委員・内部委員の紹介</p> <p style="padding-left: 20px;">司会 新井より、外部委員の紹介並びに内部委員からの自己紹介</p> <p>4. 議 事</p> <p style="padding-left: 20px;">(1) 令和元年度第1回教育課程編成委員会報告書について 前回(R01.07.26)の会議議事録の確認実施。</p> <p style="padding-left: 20px;">(2) 職業実践専門課程認可に向けた取り組み</p> <p style="padding-left: 40px;">①. 企業と密接かつ組織的な連携体制づくり</p> <p style="padding-left: 40px;">②. 自動車整備科 カリキュラムの改善</p> <p style="padding-left: 40px;">※当日配付別紙資料参照</p> <p style="padding-left: 20px;">《 説明 》</p> <p style="padding-left: 20px;">・インターンシップ(就業体験)に関して、本校では希望した学生のみではなく、全学生を対象として実施している。(新井)</p>									

- ・しかし、今後は従前以上により体系立てて実施していかねばならないし、時間(回数)の面でも増やさなければならない。(新井)
- ・現在9時間ほど実施しているが、次年度以降さらに9時間ほど(3時間×3社をイメージ)追加し、合計18時間の計画を考えている。

《 質疑・意見交換等 》

- ・スバルメカニックインターンシップでの受け入れ人数に関しての質問…1年生25名前後の受け入れが可能か?(宮崎)
  - ⇒調整必要だが実施は可能だと思う(秋山)
- ・ネットヨタ東埼玉での技術研修実施受け入れ可能かの質問(新井)
  - ⇒基本的に大丈夫だと思うが、グループメーカーであるダイハツと講義内容が重複してしまうかも知れない心配はある…技術部分のOEMも多岐にわたっているので(今井)
- ・他校の実施状況でなにか知っていることはありますか?(新井)
  - ⇒国産メーカーだけではなく輸入車メーカー講習実施の話聞いたことがある。実施自体は良いことだと思うが、時間数には限りがあるので、その辺りのさじ加減で決まってくるのではないか(中妻)
- ・一級課程でのインターンシップ事例は聞くが、二級課程での事例に関しては、あまり他校での情報は聞いたことがない。(中妻)
- ・1日実施より2～3日位の実施のほうが良い気がする…。
  - 1日だと職場の雰囲気慣れるだけ終わってしまうことも考えられるので。(中妻)
- ・他校受け入れ事例として2～5日程度の実績はある。(秋山・今井)
- ・数名なら問題ないが20名超ともなると、なかなか受け入れできる場所がないのが現実。ディーラーではなくメーカーに依頼している例もある(今井)
- ・複数学生受け入れの際、履修先が個々に違う場合の履修内容の差異(バラつき)に関しての実状はどうなっているか教えて頂きたい(田村)
  - ⇒なるべく平準化するように本部側からも指示は出しているが、現場指導者によって多少のバラつきはあるのが実情。(今井)
- ・限られた時間を有効活用、登録を認めてもらう手段を探索、確認してみてもは?(中妻)
  - ⇒いろいろな項目に分散しているものでも合算して認めてもらえないのか等
- ・留学生受け入れの現状についてお聞きしたい(事務長)
  - ⇒中国/ベトナム/スリランカ等からの受け入れ実績あり。技術的には問題ないが、言葉の壁があるので接客業務を任せられない事例もある。。
  - 今後は資格(日本語検定N2以上)を取らせる方針にしていく(今井)
- ・コミュニケーション面での心配がある。たとえば言葉の壁や文化の違い等々。これをきっかけに孤立していく懸念がある…。(今井)
- ・今まで以上に学校での学生管理が煩雑になりつつある現状を聞いたことがある。(学校時間外でのアルバイトでオーバーワークとなり強制送還…等々の心配)(中妻)

5. 事務連絡(新井)

- ・次回開催日の確認:第1回…令和2年 7月22日(水) 14:00～15:10
- ・次回開催日の確認:第2回…令和2年12月24日(木) 14:00～15:10

以上